

事務事業名	芦安健康管理センター維持管理事業		所属部局	市民部		単位番号	4139				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	芦安窓口サービスセンター		課長名	深澤 知恵美				
			所属担当	窓口サービス担当		担当者名	五味 正寿				
基本政策	基本計画体系	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
政策		18 健康づくりの推進	事業区分	01	一般	02	01	10	040	05	
施策		31 保健・医療の推進		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業		<input type="checkbox"/> 補助金交付事業		<input type="checkbox"/> その他の事業		
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度)			<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金		法令根拠				
事業の内容	期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載		事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)								
概要	健康管理センターの利用申請受付、定期清掃、消防設備、空調設備等の維持管理を行っている。		項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)								
			消耗品費 27 設備維持管理委託料 86 燃料費 59 使用料 42 光熱水費 664 リース料 33 修繕料 656 施設維持管理委託料 107 計 1,674								

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	芦安健康管理センター利用者の利便性向上を目的に、和式トイレを洋式トイレに改修した。
25年度活動実績	最低限の施設機能の維持管理を持續する。
26年度活動予定	
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	芦安地区住民 市民
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	芦安市多目的施設として利用し、自主活動を図るほか、健康相談事業、学童保育、図書館、行政相談等の利用が出来る。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市民が快適に利用することが出来る。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア 使用回数延	件
	イ 利用人数延	人
	ウ	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア 芦安地域住民の人口	人
	イ 南アルプス市の人口	人
	ウ	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア 自主活動を行う団体数	団体
	イ 健康管理センター利用者数(学童含む)	人
	ウ 図書館利用者数	人
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア 健康管理センター利用者満足度	%
	イ	

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
			国庫支出金	千円						
県支出金	千円									
地方債	千円									
その他	千円		100	109	96	102	100	100		
一般財源	千円		1,083	850	1,578	1,049	900	900		
事業費計(A)	千円		1,183	959	1,674	1,151	1,000	1,000	0	
人件費	人									
正規職員従事人数	人									
延べ業務時間	時間									
人件費計(B)	千円		0	0	0	0	0	0	0	
(A)+(B)	千円		1,183	959	1,674	1,151	1,000	1,000	0	
活動指標	ア 件		177.0	142.0	150.0	150.0	150.0	150.0		
	イ 人		2,396.0	1,827.0	1,800.0	1,800.0	1,800.0	1,800.0		
対象指標	ア 人		382.0	378.0	365.0	385.0	385.0	385.0		
	イ 人		72,854.0	72,566.0	72,279.0	73,000.0	73,000.0	73,000.0		
	ウ									
成果指標	ア 団体		21.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0		
	イ 人		2,632.0	2,497.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0		
	ウ 人		828.0	582.0	600.0	600.0	600.0	600.0		
上位成果指標	ア %									
	イ									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年4月の町村合併時に、健康管理センターの維持管理のため開始された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	合併当時は4課1事業所体制でスタートしたが、平成17年、20年の機構改革により、現在1課1担当となり職員数も減少となった。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	芦安地区の各種団体の会議及び社会福祉協議会事業、健康相談、学童保育等の利用があり、地区住民の利便性が図られている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	予算を見直し、必要最低限の予算編成を実施した。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	利便性向上を目的として、トイレの改修を行った。(女性用2器・男性用1器 計3器)

事務事業名	芦安健康管理センター維持管理事業	所属部	市民部	所属課	芦安窓口サービスセンター
-------	------------------	-----	-----	-----	--------------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 高齢者福祉、学童保育、図書館等に活用しており、市の政策体系に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 地域住民の福祉事業、子育て事業等の推進を図るには、行政として関与するのは妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 各種団体の会議、図書館、学童保育、社会福祉関連事業など、さまざまな団体等が利用しており、維持・継続は妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 現状の職員数を考慮した中、妥当である。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 近隣に類似施設がないため連携等は不可能である。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 各種住民サービスの提供ができなくなる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 行政サービスの低下に繋がる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限の経費で施設管理を行っており、これ以上の削減余地はない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最低限の業務時間であり、削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市の財産の維持管理を行うため、妥当である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	地域の身近な施設として利用され利便性向上につながっており、本事業は必要である。 特に高齢者の利用頻度が高く、トイレの改修を行ったことにより、更なるサービス向上を図ることが可能となった。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 必要最小限の経費において利便性を図り、安心安全な施設利用の提供をしていく。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 サービスの低下とならないよう、施設の維持管理を継続して行う。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果 ⑫																					
	コスト削減優先度評価結果 ⑥																					